

しばた あきお

柴田 明夫氏 略歴

(株式会社 資源・食糧問題研究所 代表)



1951 年生まれ (栃木県)
1976 年 3 月 東京大学農学部 (農業経済学科) 卒業
1976 年 4 月 丸紅株式会社入社。鉄鋼第一本部配属
1980 年 4 月 調査部に異動。経済調査、産業調査課を経て
2000 年 4 月 業務部 経済研究所 産業調査チーム長
2001 年 4 月 丸紅経済研究所 主席研究員
2003 年 4 月 丸紅経済研究所 副所長
2006 年 4 月 丸紅経済研究所 所長
2010 年 4 月 丸紅経済研究所 代表
2011 年 10 月 株式会社 資源・食糧問題研究所 代表

1976 年東京大学農学部卒業後、丸紅に入社。鉄鋼第一本部、調査部を経て 2000 年に業務部 経済研究所 産業調査チーム長。01 年に丸紅経済研究所主席研究員。03 年副所長、06 年所長、2010 年 4 月より代表。

2011 年 10 月より株式会社 資源・食糧問題研究所 代表に就任 (現職)。

【主な委員】

農林水産省「食料・農業・農村政策審議会」食品産業部会、農業農村振興整備部会、「国際食料問題研究会」、「資源経済委員会」、農水省農業政策研究所機関評価委員会、国土交通省「国際バルク戦略港湾検討委員会」等を歴任。

農水省・経産省幹事省「2015 年ミラノ国際博覧会 日本館サポーター」

一般社団法人エネルギープランナー協会理事

国際資源大学校非常勤講師 (2008～17.7)

内閣府経済財政諮問会議「2030 年展望と改革タスクフォース委員」 (2016.9～17.1)

(一社) 食の新潟国際賞財団 親善大使

内閣府 食料・農業・経済研究会委員 (2022.4～)

【学会・大学】

(社) エネルギー・資源学会

(社) フードシステム学会

石油経済研究会

日本大学経済学部非常勤講師 (2000.4～2013.3)

法政大学大学院国際政治学専攻非常勤講師 (2011.4～2020.3)

【主な著書】

『資源インフレ』、『食料争奪』日本経済新聞出版社、『水戦争』角川 SS コミュニケーションズ 『飢餓国家ニッポン』角川 SS コミュニケーションズ、『コメ国富論』角川 SS コミュニケーションズ、『生きるためにいちばん大切な「食」の話』講談社、『資源争奪戦』かんき出版。『原油 100 ドル時代の成長戦略』朝日新聞出版、『資源に何が起きているか?』TAC 出版、『食糧危機が日本を襲う!』角川 SS コミュニケーションズ、『日本は世界一の「水資源・水技術」大国』講談社&新書、『水で世界を制する日本』PHP 出版、『食糧危機にどう備えるか』日本経済新聞出版社、『図解世界の資源地図』中経出版、『シェール革命の夢と現実』PHP 出版、『中国のブタが世界を動かす』毎日新聞社、『食糧クライシス』エフビー出版、『扼殺される日本の農業』エフビー出版、『コロナ後を襲う世界七大危機』(共著)インプレス R&D

